

※WOWOWプライムの2024年10月9日(水)早朝における放送休止時間が更新されましたので、2024年7月19日掲出の情報を修正して再掲いたします。

2024.10.4更新

2024 年度「BS帯域再編」のスケジュールとお問合せ窓口について

BS右旋帯域に新しい4K放送が開始することに伴い「BS帯域再編(トランスポンダ間の移動)」が 2024 年10月から11月にかけて順次、実施される予定です。

この「BS帯域再編」に伴い、BSを受信、視聴している方々に「視聴できなくなった」「録画予約が失敗していた」などの影響があると想定されています。また、BSアンテナを設置して受信している方だけではなく、ケーブルテレビや光回線テレビサービス(フレッツテレビ、他の光コラボレーション事業者の光回線テレビ)経由でBSを受信されている方々にも影響があると想定されています。

この 2024 年度「BS帯域再編」で予想される影響について、BSの受信や視聴、BS受信機、BS録画機器等に関する「電話相談窓口」を設置しましたのでお知らせいたします。

■BS帯域再編スケジュール

<BSチャンネル(トランスポンダ)の移動)>

チャンネル名称 チャンネル番号 物理チャンネル ※1	実施日	放送を休止する チャンネル
BSアニマックス ch 236 BS 13ch BS釣りビジョン ch 251 BS 11ch	2024 年10月9日(水)早朝 00:10 ~ 05:00 (10月8日(火)の深夜)	WOWOWプライム (00:00~07:00) BSアニマックス BS釣りビジョン (00:10~05:00)
放送大学 ch 231・ch232 BS 11ch	2024 年 11 月11日(月)早朝 00:20 ~ 06:00 (11月10日(日)の深夜)	BS日テレ BSフジ (00:20~05:00) 放送大学 (00:20~06:00)

※1:チャンネル名称は、各放送局の名称で、チャンネル番号は、EPG(電子番組表)等に表示される3桁の番号です。また、物理チャンネルとは、衛星放送から直接送信されている電波の番号で、リモコンボタンの番号ではありません。

■お問合せ窓口

BS 帯域再編コールセンター

フリーダイヤル 0120-001-018

平日 午前9時～午後5時まで

(土日、祝日、年末12月28日～年始1月5日はお休み)

■BSチャンネル(トランスポンダ)の移動により、視聴できなくなった場合の一般的な対処方法については、以下のとおりです。

※詳細は、BS帯域再編コールセンター【0120-001-018】へお問合せください。

①テレビ

BSチャンネルが移動したために受信が出来なくなった場合は、受信機のリモコン操作で、各BSチャンネルの移動が行われた後に、例えば、NHKのBS(BS①ボタン)を押して30秒程度映像と音声を確認していただいたあと、視聴希望のBSチャンネルを選局することが必要になります。

また、リモコンのチャンネルの「+」「-」「<」「>」などと表記されたチャンネルの上下ボタンを操作し、映像が映るBSチャンネルを一度選局していただき、30秒程度そのまま映像と音声を確認し、そのあと、リモコンのチャンネルを上下して、再編して映らなかったBSチャンネルに戻っていただくことで、受信が可能になります。

<移動しないBSチャンネルの視聴>

BSチャンネルの移動後に、移動しないチャンネル(例えばNHKのBS、BS日テレ、BS-TBS等)を一度30秒程度視聴してから移動したチャンネルの視聴を行なうことで受信が可能になります。

②レコーダー(録画機)

一般的に、<移動しないBSチャンネルの視聴>や<ダミー録画>と、機種により<録画予約の再設定>を行なう方法が有効です。<移動しないBSチャンネルで電源オフ>だけで良い機種もあります。

なお、上記は各チャンネルの移動が行なわれる毎に必要なになります。

<移動しないBSチャンネルの視聴>

BSチャンネルの移動後に、移動しないBSチャンネル(例えばNHKのBS、BS日テレ、BS-TBS等)を一度30秒程度視聴してから移動後のBSチャンネルの視聴や録画を行なう方法です。

<ダミー録画>

BSチャンネルが移動した直後の朝6時くらいの時間帯で、移動しないチャンネル(例えばNHKのBS、BS日テレ、BS-TBS等)の適当な番組で録画予約(ダミー録画)して、この録画を実行させる方法です。(EPGが出るのは8日前からですので、移動日の8日前からEPGからの予約が可能です)

このダミー録画を行うことにより、この予約が実行される時に新しいBSチャンネルの配置情報を受け取り、次の予約録画以降の動作は新しいBSチャンネル配置情報を基にBSチューナーが追従し録画を行うため、予約録画失敗の回避策としては有効です。(一部のメーカーの機種に有効です。この対策が効果の無い録画機もあります)

<移動しないBSチャンネルで電源オフ>

BSチャンネルが移動する前日(実際には、録画機の電源を入れる最後の日)に、移動しないBSチャンネル(例えばNHKのBS、BS日テレ、BS-TBS等)を選局してから、録画機の電源をOFF(リモコンを使って)にする方法です。

この動作で、予約録画の実行前に録画機の電源が入り、その時に受信しているBSチャンネルから、新しいBSチャンネル配置情報を取得し、これを基にBSチューナーが選局して追従するので、予約録画失敗の回避につながります。(一部のメーカーの機種に有効です。この対策が効果が無い録画機もあります)

<録画予約の再設定>

BSチャンネルの移動後に、その移動したBSチャンネルの予約番組を一度すべて削除してから、新たに番組予約の再設定を行なう方法です。これにより予約録画の失敗の回避につながります。

※詳細は、BS帯域再編コールセンター【0120-001-018】へお問合せください。